



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 ハマイ

上場取引所

東

コード番号 6497 URL <https://www.hamai-net.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河西 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 吉村真介

TEL 03-3492-6711

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

2023年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	5,430	0.7	513	7.7	595	2.4	511	13.4
2022年12月期第2四半期	5,391	20.5	477	198.0	582	163.4	451	171.1

(注)包括利益 2023年12月期第2四半期 885百万円 (248.5%) 2022年12月期第2四半期 254百万円 (27.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	76.67	—
2022年12月期第2四半期	67.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	20,502	15,058	73.4
2022年12月期	19,788	14,289	72.2

(参考)自己資本 2023年12月期第2四半期 15,058百万円 2022年12月期 14,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2023年12月期	—	10.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△1.7	1,000	△8.8	1,100	△11.4	950	0.1	142.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	7,424,140 株	2022年12月期	7,424,140 株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	734,260 株	2022年12月期	751,706 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	6,677,638 株	2022年12月期2Q	6,672,434 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
(公正取引委員会による立入検査について)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行などもあり社会活動・経済活動の制限の緩和も進み、緩やかな回復傾向が継続しております。その一方、為替相場の変動やロシアのウクライナ侵攻に端を発する国際情勢の影響の長期化もあり、原材料価格や燃料価格を含む物価の高騰が続くなど、依然として経済の先行きは不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主力商品であるLPG容器用バルブ部門の売上高は、自動車バルブ、バルク向けバルブの需要増加、および様々なコストアップに対応した製品価格の改定の浸透により、前年同期比増収となりました。配管用バルブ部門の売上高につきましても、半導体製造装置設備向け需要が堅調であること、および様々なコストアップに対応した製品価格の改定の浸透により、前年同期比増収となりました。高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門の売上高は、半導体関連業種向けバルブの需要低迷を受け前年同期比減収となりました。また、黄銅削り粉の売上高は取扱量の減少に伴い減収となり、全体の売上高は54億3千万円、前年同期比3千9百万円(0.7%)の増収となりました。

収益面におきましては、上記の各種バルブの需要増もあり、総じて効率的な生産活動が行えたこと、様々な原価低減活動を実施したこと、および主要な原材料である黄銅材等の材料価格の高騰に対応した製品の販売価格の改定を実施したことにより、営業利益は5億1千3百万円、前年同期比3千6百万円(7.7%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても5億1千1百万円、前年同期比6千万円(13.4%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔バルブ事業〕

当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は売上高22億5千万円(前年同期比11.7%増)、配管用バルブ部門は売上高11億4千6百万円(前年同期比14.1%増)、高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門は売上高10億8千6百万円(前年同期比17.1%減)、その他売上高は6億5千8百万円(前年同期比14.9%減)となり、その結果、売上高は51億4千1百万円(前年同期比0.8%増)となり、営業利益は3億2千7百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

〔不動産賃貸事業〕

賃貸収入は前年同期とほぼ同じ2億8千9百万円となり、営業利益は1億8千6百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して、2億8千6百万円増加し、117億3千7百万円となりました。これは主に棚卸資産が増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較して、4億2千7百万円増加し、87億6千4百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価差額金が増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して、2億8千5百万円減少し、35億9千7百万円となりました。これは主に仕入債務と未払金の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較して、2億3千万円増加し、18億4千5百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債と繰延税金負債の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して、7億6千9百万円増加し、150億5千8百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。当社グループの当連結累計期間の実績は堅調に推移しておりますが、環境・経済の変化の影響等により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,470,490	4,445,765
受取手形	1,270,574	1,202,734
売掛金	2,391,722	1,911,091
電子記録債権	442,400	473,067
有価証券	16,668	187,479
商品	4,395	12,252
製品	790,083	968,365
原材料	508,357	736,488
仕掛品	1,424,747	1,629,208
貯蔵品	56,907	63,608
前渡金	49,250	49,197
その他	32,131	58,441
貸倒引当金	△6,100	-
流動資産合計	11,451,628	11,737,700
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,368,890	3,297,730
構築物（純額）	118,224	111,957
機械及び装置（純額）	1,054,383	1,225,122
車両運搬具（純額）	6,334	9,435
工具、器具及び備品（純額）	57,774	63,808
土地	330,159	330,629
リース資産（純額）	62,611	64,639
建設仮勘定	230,841	177,941
有形固定資産合計	5,229,221	5,281,265
無形固定資産		
ソフトウェア	9,324	12,863
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	644	441
借地権	360	360
無形固定資産合計	12,742	16,077

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,592,437	2,856,299
関係会社株式	7,050	7,050
出資金	310	310
長期前払費用	7,264	4,813
会員権	2,439	2,439
保険積立金	388,461	390,379
その他	97,334	205,962
貸倒引当金	△140	△130
投資その他の資産合計	3,095,157	3,467,124
固定資産合計	8,337,120	8,764,467
資産合計	19,788,749	20,502,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	184,354	135,769
買掛金	483,298	494,874
電子記録債務	2,301,227	2,040,617
未払金	301,086	176,041
未払法人税等	275,450	271,602
未払消費税等	91,890	19,543
未払費用	75,945	291,303
前受金	49,280	75,083
預り金	41,114	13,620
リース債務	31,423	28,529
賞与引当金	41,700	51,000
設備関係支払手形	7,172	-
流動負債合計	3,883,942	3,597,983
固定負債		
役員退職慰労引当金	140,225	-
長期末払金	-	144,100
退職給付に係る負債	649,121	767,472
長期預り保証金	696,369	696,369
リース債務	36,075	35,793
繰延税金負債	93,709	201,858
固定負債合計	1,615,500	1,845,594
負債合計	5,499,443	5,443,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金	648,247	648,858
利益剰余金	13,100,135	13,478,679
自己株式	△722,686	△705,920
株主資本合計	13,421,003	13,816,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	854,091	1,203,261
為替換算調整勘定	14,209	38,403
その他の包括利益累計額合計	868,301	1,241,665
純資産合計	14,289,305	15,058,590
負債純資産合計	19,788,749	20,502,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高		
製品売上高	4,184,475	4,483,654
商品売上高	164,986	14,928
加工屑売上高	753,533	643,089
商品及び製品売上高合計	5,102,995	5,141,672
不動産賃貸収入	288,427	289,188
売上高合計	5,391,423	5,430,860
売上原価	4,375,803	4,296,682
売上総利益	1,015,620	1,134,177
販売費及び一般管理費		
運賃	50,559	46,775
役員報酬	77,210	109,116
株式報酬費用	—	4,344
給料	125,059	122,714
賞与	27,084	30,942
賞与引当金繰入額	12,243	10,302
退職給付費用	9,129	19,004
役員退職慰労引当金繰入額	7,750	3,875
減価償却費	12,301	12,537
その他	217,077	260,588
販売費及び一般管理費合計	538,416	620,199
営業利益	477,204	513,977
営業外収益		
受取利息	338	1,990
受取配当金	32,785	31,376
為替差益	63,214	39,317
雑収入	8,569	9,228
営業外収益合計	104,907	81,912
営業外費用		
雑損失	47	29
営業外費用合計	47	29
経常利益	582,063	595,860
特別利益		
固定資産売却益	—	578
投資有価証券売却益	—	221,872
特別利益合計	—	222,450
特別損失		
固定資産除却損	96	—
退職給付費用	—	95,845
特別損失合計	96	95,845

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
税金等調整前四半期純利益	581,967	722,466
法人税、住民税及び事業税	144,541	256,425
法人税等調整額	△14,066	△45,952
法人税等合計	130,474	210,472
四半期純利益	451,492	511,993
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	451,492	511,993

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	451,492	511,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△218,073	349,170
為替換算調整勘定	20,610	24,193
その他の包括利益合計	△197,463	373,363
四半期包括利益	254,029	885,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	254,029	885,356
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は2023年3月28日開催の第91回定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給が決議されました。これに伴い役員退職慰労引当金を全額取崩し、打切り支給額の未払い分を固定負債の長期未払金に計上しております。

(退職給付制度の改定)

当社は2023年3月に2023年4月1日を施行日とする退職金規程等の改定を行い、60歳から65歳への定年延長に伴う退職給付型年金制度及び退職一時金制度の改定を行っております。この制度改定に伴い退職給付債務が9千5百万円増加しており、同額を特別損失に退職給付費用として計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位: 千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
L P G 容器用バルブ	2, 015, 020	—	2, 015, 020
配管用バルブ	1, 004, 936	—	1, 004, 936
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	1, 309, 909	—	1, 309, 909
商品	19, 594	—	19, 594
黄銅削り粉	753, 533	—	753, 533
不動産賃貸	—	366	366
顧客との契約から生じる収益	5, 102, 995	366	5, 103, 361
その他の収益	—	288, 061	288, 061
外部顧客への売上高	5, 102, 995	288, 427	5, 391, 423
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5, 102, 995	288, 427	5, 391, 423
セグメント利益	291, 455	185, 748	477, 204

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
L P G 容器用バルブ	2, 250, 729	—	2, 250, 729
配管用バルブ	1, 146, 525	—	1, 146, 525
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	1, 086, 399	—	1, 086, 399
商品	14, 928	—	14, 928
黄銅削り粉	643, 089	—	643, 089
その他	—	383	383
顧客との契約から生じる収益	5, 141, 672	383	5, 142, 055
その他の収益	—	288, 804	288, 804
外部顧客への売上高	5, 141, 672	289, 188	5, 430, 860
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5, 141, 672	289, 188	5, 430, 860
セグメント利益	327, 476	186, 501	513, 977

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第2四半期連結累計期間より不動産賃貸事業の売上高の一部について、その他の収益として表示しており、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても組替を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

(公正取引委員会による立入検査について)

当社は、石油ガス容器用バルブの販売に関し、独占禁止法違反（不当な取引制限の禁止）の疑いがあるとして、公正取引委員会の立入検査を受けました。

今回、立入検査を受けた事実を真摯に受け止め、公正取引委員会の調査に対し全面的に協力してまいります。